



# 福井地域の 民鉄支援について

福井市都市戦略部

地域交通課長 大谷 康二

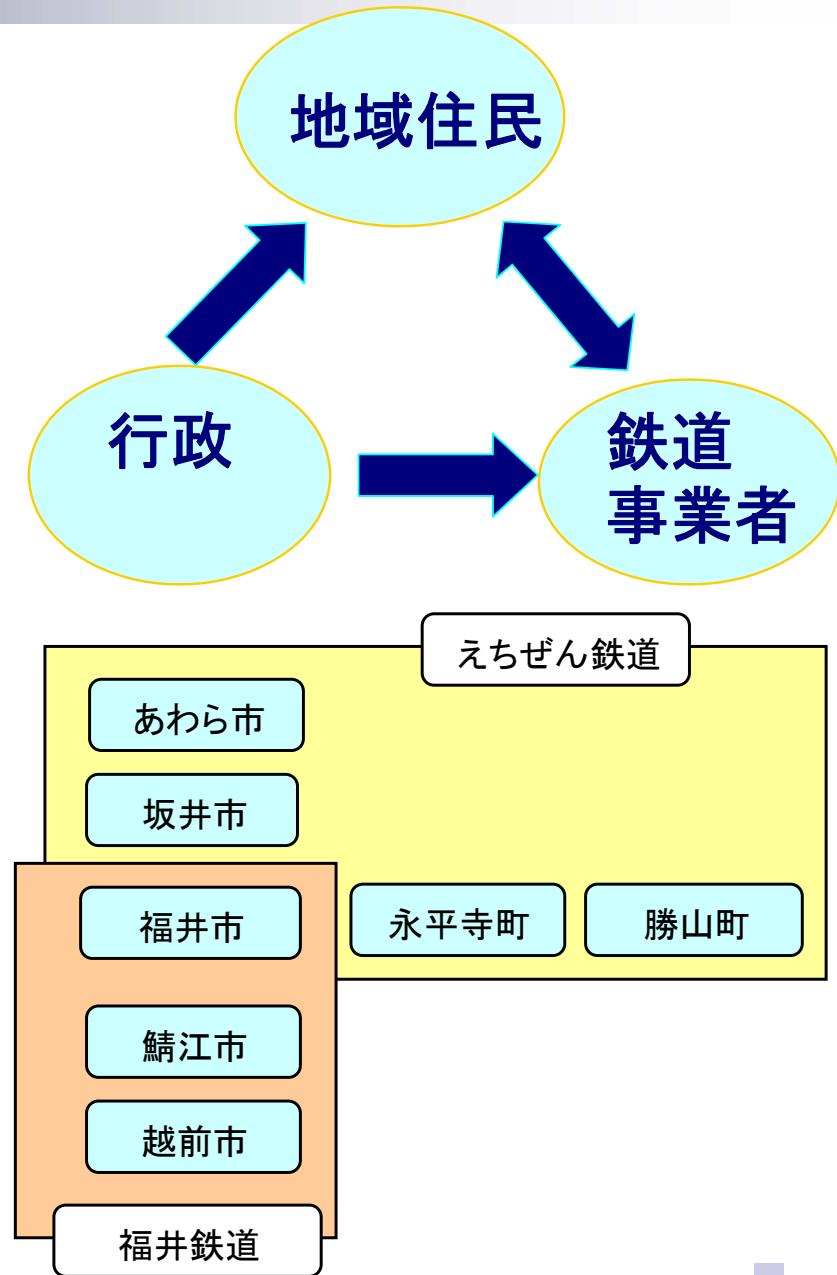


# 民鉄支援の時系列経過

- 第1ステージ・・・鉄道の存続
  - 京福電鉄が越前線廃止届け(H13.1019)。第三セクターで存続させることになり、平成14年9月えちぜん鉄道発足。
- 第2ステージ・・・鉄道事業の再建
  - 平成19年9月、福井鉄道が単独再建は困難と判断し、県と沿線市に支援を求める。これを受けて官民協議の場「福鉄道福武線協議会」を設置。平成20年度末に「福井鉄道福武線地域公共交通総合連携計画」取りまとめ。
- 第3ステージ・・・経営の自立
  - えちぜん鉄道発足時の合意期間10年間に満了するため、次の10年間の支援の在り方を協議。平成23年度末に「えちぜん鉄道公共交通活性化総合連携計画」として取りまとめ

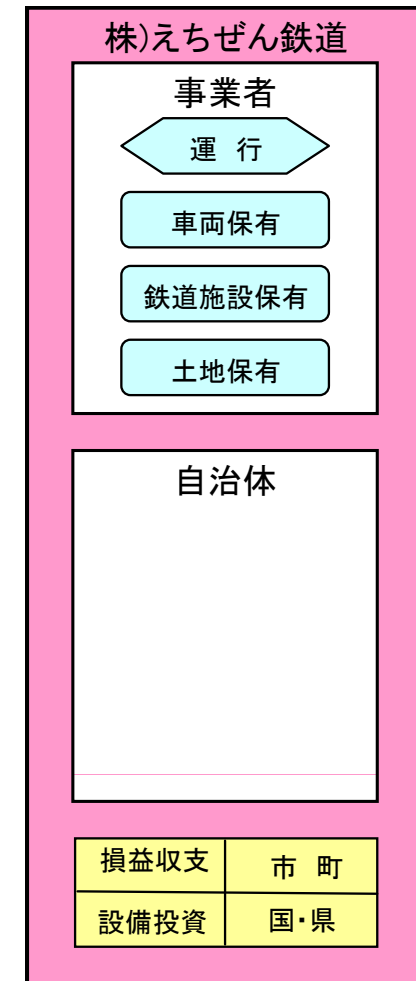
# 福井地域の特色

- 京福電鉄の休業を地域が経験し、鉄道が無くなる影響が利用者以外にも広がると、地域住民、行政が認識
- 鉄道は、地域の生活を支える社会基盤であるとの考えが根付く。
- 地域住民・行政・鉄道事業者が協働(コラボレーション)して、“乗って残す”運動の輪を広げ、利用者増に結び付けている。



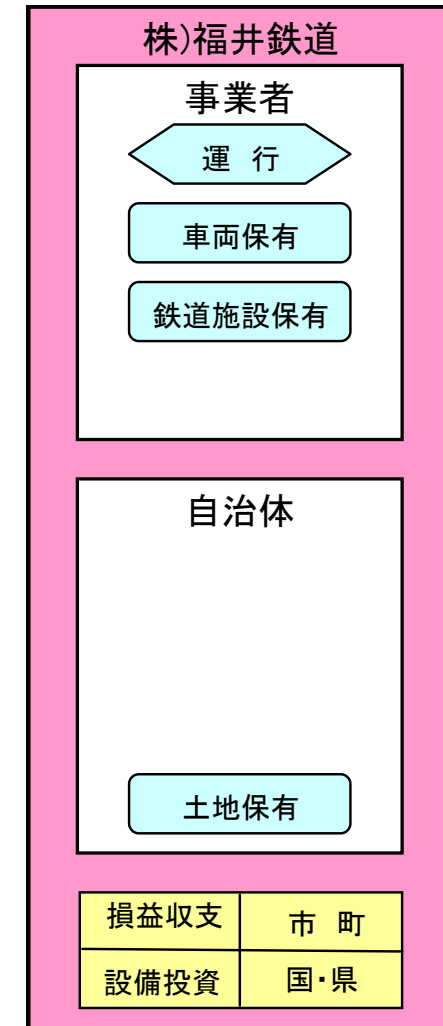
# えちぜん鉄道支援

- 会社の形態：第三セクター株式会社
- 事業区分：第1種鉄道事業者
  - 車両、鉄道施設、土地すべてえちぜん鉄道が所有。
- 支援の形態
  - 設備投資等の支援：国・県
  - 損益収支の支援：沿線市町
- 損益収支支援の方策
  - 平成15年～平成23年：欠損補填
  - 平成24年～：修繕費等の補助
  - 修繕費等の範囲：線路保存費、電路保存費、固定資産税



# 福井鉄道支援

- 会社の形態：純民間の株式会社
- 事業区分：第1種鉄道事業者
  - 土地は沿線市が取得。土地以外の資産は福井鉄道が保有
- 支援の形態
  - 設備投資等の支援：国・県
  - 損益収支の支援：沿線市町
- 損益収支支援の方策
  - 平成21年～：修繕費等の補助
  - 修繕費等の範囲：線路保存費、電路保存費、保守管理費、固定資産税



# 福井地域における鉄道の将来形

新幹線

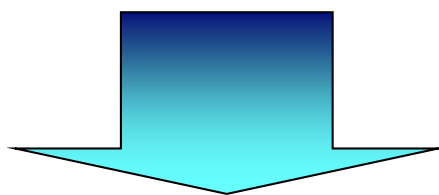
- 複数都道府県間の移動・・・  
新幹線

並行在来線

- 県内の移動・・・並行在来線

民間鉄道

- 県内特定地域内の移動・・・  
民間鉄道



並行在来線開業時には、県内鉄道の役割分担を検討する必要がある。